

## 名前 \_\_\_\_\_

**理科**

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストを解き直す	
② 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

## 担当より一言

夏期講習が始まりました。夏期講習中は次の理科の授業までの期間が短いということもあるかと思います。その場合でも、少なくとも「基本問題A・B」など基本メニューについては、終わらせたくて次の授業に参加するようにしましょう。

今回は夏の星座・夏の天気について学習しました。

夏の大三角は、わし座のアルタイル、こと座のベガ、はくちょう座のデネブです。星座と星の名前はセットで覚えていくことが大切です。

また、夏の大三角をつくる星は、すべて1等星かつ白色の星であることも合わせて覚えましょう。もう一つ夏の代表的な星として問題に出やすいのはさそり座のアンタレスです。星の色は赤ですのでそこまで覚えておきましょう。

春の大三角、冬の大三角も重要な知識ですので、夏の大三角と合わせて確認しておきましょう。

気団の性質は、一つ一つ覚えていくのは大変です。気団の位置から考えて、性質を導き出せるようにしておきましょう。例えば、シベリア気団であれば、大陸側、そして日本からみて北の方にある気団なので、乾燥していて冷たい空気のかたまりである、と分かるようにしましょう。

※まとめテストの範囲は、第20回～第25回内容となります。

## 社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストの見直し（間違えた問題の見直し）	
② 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

いよいよ夏期講習が始まりました。夏期講習中は次の社会の授業までの期間が短いということもあるかと思えます。その場合でも、少なくとも「基本問題A・B」など基本メニューについては、終わらせたうえで次の授業に参加するようにしてください。

さて、今回は「環境1」について学びました。現代社会が抱える課題が出てきましたね。

日本は世界的に見ても経済が発展している国ですが、そこにいたるまでに、人びとのくらしや健康と引きかえにしてきました。これが「公害」です。経済の発展を優先させたことが原因です。

4大公害病のような大きなものは少なくなってきましたが、いまだに公害は発生しています。大気汚染やごみ問題については、小学校やニュースで聞いたことがあるのではないのでしょうか。

大事なのは、これからどうするか、です。3つのRなど、自分たちにできることは何か、これは中学入試でもよく問われます。日常の生活に目を向け、身近な環境を守る取り組みを実践していくことで、理解を深めることができます。家庭でも話をしてほしいと思います。

授業では最後に「確認問題」を実施し、授業内容を簡単に確認しています。間違えたところの確認ができていない人は、まず授業用テキストで確認しましょう。間違えたところの確認が終わっている人は、基本メニューに取り組みましょう。

※まとめテストの範囲は、第20回～第25回内容となります。